#逢いにいきます

武田さち後援会報 vol. 4

2023 年秋号

future みらいに繋がる街づくりを故郷上田市で

私が生まれてから現在まで、上田市の街の様子は大きく変化しました。
柔軟でスピーディに動きながら、上田市が持つ魅力を引き出し、受け継いでいく地盤を作ります。

議会活動

会派「上志の風」&
「産業環境委員会」行政視察へ

◇富山県富山市
学力テスト好成績の取り組みについて
◆福井県鯖江市
女性が活躍する街づくりについて
◇愛知県豊橋市
子育て応援事業について

◇奈良県大和郡山市
水道事業の広域化について
◆京都府南山城村
黒字経営をする道の駅について
◇岡山県 やまこうファーム㈱
凍結解凍覚醒法栽培について

詳しい報告は、市議会HPに掲載されます。今回、福井県鯖江市と京都府南山城村の報告書を担当しています。

Information

市内保育所等で
使用済みおむつの処分始まります!

アルミ製ゴミ箱は 周囲へにおい漏れがしにくく、 耐久性も高い。
（私立園は各園で選定）

保護者の子育て負担の軽減や感染症防止、保育士の業務負担の軽減を目指します。

アピアランスケア用品の購入費用が補助されます

がん治療に伴う外見の変化を補完する補正具（ウィッグや乳房補整具、エピテーゼ等）の購入費用の一部補助制度です。

◇対象：令和5年4月1日以降の購入品
◇補助率: 1/2以内(上限2万円)

一般質問

◇ 2023 年 6 月定例会「妊娠を希望される方たちへの支援について」「みるスポーツの振興について」
◇ 2023 年 9 月定例会「会計年度任用職員制度について」「放課後児童クラブについて」

「放課後児童クラブについて」

質 学童保育所のみ設置されている5つの学区（北小,城下小,神科小,南小,武石小学校）とその他の地区で、利用の差が生じている。今後,学区間の利用条件の均衡を図るのか。

答 学童保育所と児童クラブは保育内容が異なる点から、現時点においては困難な点があると考える。しかしながら、過去には、均衡に向けて必要な見直しを図ってきた経過がある。就労形態など保護者をめぐる環境は大きく変化していて、放課後児童施設へのニーズは今後も変わらないと考える。小学校区により受けられるサービスに差がある点は、できるだけ早期に解消していく方向で検討していきたい。

動画でご覧いただけます。

Activities

-2023.08.06-
地元勢が大激闘!!たくさんの勇気をもらいました。夢や叶えたい未来のために頑張るプレーヤーを地域全体で応援する風土作りに励みます。

同学年議員と市長懇談

MANABI外語学院様で
上田市の魅力発見授業

上田西高校の応援に
甲子園球場へ!!

椀子ワイナリー
ミッドナイトハーベスト収穫

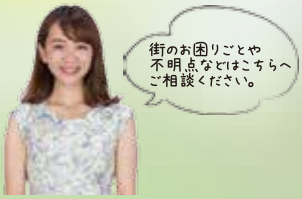
上田市消防団音楽隊
定期演奏会

討議資料

発行/ 武田さち後援会
〒386-0012 上田市中央5-13-56
TEL：070-3877-3842
Email：takedasachi2022@gmail.com
https://takeda-sachi.jp/

最新情報

友だち追加



SNSも更新中です！

@takedasachi2022

@salon.de.sasha

避難所には人だけでなく、ペットも避難してきます

ペットの防災対策

災害は突然起こります。いざというとき、家族の一員であるペットを守れるのは、飼い主だけです。まず飼い主が無事でいること、そして避難する場合にはペットと一緒に避難場所に避難すること（同行避難）が基本です。ともに安全に避難でき、周りの人へ迷惑をかけず、安心して過ごすためには、日頃からの心構えと備えが大切です。

飼い主の備え

災害に備え、日頃からペットの避難用品を備えましょう。
「健康手帳」を市役所2階環境政策課の窓口に設置しました！

優先順位1【ペットの健康・命に関わるもの】

- □ フード・水（最低5日分）
- □ 療法食，薬
- □ 食器（2つ）
- □ キャリーバッグ，ケージ
- □ 首輪・リード
- □ ペットシーツ
- □ 排せつ物処理用具

避難所にはペットの食糧等の備蓄はありません！

優先順位2【情報】

- □ ペットの防災（健康）手帳，注射済票

優先順位3【ペット用品】

- □ ウェットシート
- □ ビニール袋
- □ タオル，ブラシ
- □ お気に入りのおもちゃ
- □ ガムテープ・マジック

平常時に飼い主が備えること

まずはご自身の安全確保

- □ ハザードマップで地域の危険性をチェック
- □ 家具やケージの固定，転倒防止，落下防止
- □ 食糧などの備蓄品の準備
- □ 避難する場所・経路を確認
- □ 家族内の連絡方法の確認

ペットのしつけと健康管理

- □ ケージやキャリーバッグに入ることに日頃から慣らす
- □ ワクチン接種，寄生虫予防・駆除
- □ 首輪・迷子札
- □（犬）不必要に吠えないようにしつける
- □（犬）基本的なしつけをする
- □（猫）決められた場所で排せつができるようにする

災害発生時に飼い主が行うこと

ペットとの同行避難

- □ キャリーバッグやケージに入れる（大型犬の場合，リードを着ける）
- □ キャリーバッグやケージに入れる

布などで包んで暗くすると、安心してくれます。

避難所での飼育

動物が苦手な人，アレルギーを持つ人，幼い子どもなど多様な人々や動物が集まるため、ペットもストレスから体調を崩しやすくなります。

- □ 各避難所等で定めたルールに沿って、飼い主が責任を持って世話をする
- □ 飼い主は普段以上に周りの人へ配慮する（特にふん尿に関するトラブルが多い）
- □ 飼い主同士が助け合い、飼育エリアの維持管理をする

ペット同行避難訓練

災害時に備えて、2023年9月に武石総合グラウンドで「上田市防災訓練」が行われました。当日は、獣医師会や動物愛護会協力のもと、ペット同行避難訓練も実施。
東日本大震災、熊本地震など過去の災害では、避難所のペット受入れ体制が未整備だったため、様々なトラブルが生じました。
各避難所ごとの運営マニュアルや受入ルールの整備を早急に行うよう提言をしています。